

NO.308

1

遊館便り

遊遊館便り 1月号

今月のトピックス

1. 理事長河野より新年のご挨拶
2. 活動報告: 訓練生47期開講式、忘年会、初詣、餅つき
3. 元寮生・訓練生は今…
4. 寮生・訓練生の状況／今月の一枚

2025年1月20日発行 発行者: 遊遊館便り編集部
住所 〒197-0011 東京都福生市福生2351-1
電話 042-553-2575



新年のご挨拶を申し上げます



昨年1年間は、コロナ禍の反動からか、精力的に活動を展開したおかげであつという間に過ぎ去ったように感じます。この間にも、寮生の入寮・卒寮、6か月の訓練生の入所・退所がありました。期待より不安が大きい状況で始まった寮生活の若者たちも、様々な作業体験やイベントを通して得た自信に加え、方向性や進路が決まると顔つきも変わってきます。しばらく途絶えていた“人との関わり”という歯車が少しずつ回り出し、徐々に不安より期待・希望が大きくなっています。

もちろん楽しいことばかりではありません。想定内の壁と想定外の壁が立ちはだかり、葛藤や焦燥感にかられながらも、これまでと違うのは、そこに一緒に悩み、考え、乗り越えていく仲間やスタッフがいることです。そういった濃厚な時間を過ごせるのも宿泊型のポイントです。過ぎてしまえばあつという間だったと、みな口々に言います。

今年も恒例の餅つきがあり、元訓練生らが遊びにきてくれました。その中の1人A君のエピソードをお話したいと思います。

A君は家族と距離を置き、ほとんど会話のない生活を送っており、親御さんからの依頼でおよそ3年間家庭訪問を行いました。その後、多摩サポの利用を経て、訓練生として入所しました。入所中様々な体験活動を通して、自分や他者としっかり向き合い、無事就職を決めて退所しました。今は近くで一人暮らしをしているのですが、そのA君が「お正月、祖母・父、兄と麻雀しました」と教えてくれました。表情からは楽しかった様子が見て取れました(麻雀は寮で覚えました)。親元を離れ、一番辛かったであろうA君自身が、自分の道を切り開くために寮や新生活で切磋琢磨し、元気な姿を取り戻したこと。家族もA君も気持ちに余裕ができしたこと。そしてなにより今、ある程度充実した生活を送れていることで、こうした一家団欒の時間を持つことができ、再び家族の歯車が回り始めたのだろうと推測しました。とても気持ちが温かくなるエピソードでした。

そんなわけで、今年もたくさん遊び、楽しみながら、寮生・訓練生と共にスタッフ一同成長していきたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。(理事長 河野)



←47期と寮生とゲームで親睦中

↓47期開式



訓練生47期開講式

1月6日(月)に4名でスタートしました。東京、岐阜、高知から参加があり、久々に1名女性の参加がありました♪6月27日に充実した気持ちで退所できるよう、一緒に頑張っていきましょう。

2024年 忘年会



名物の
揚げパン
とても美味し
かったです！



寮生・訓練生の要望に応え、忘年会は①パン工場見学、②ゲームセンターに分かれて楽しみました。
帰寮後、忘年会スタート!!メインは焼肉。おなかいっぱいになったところでbingo大会をしました。

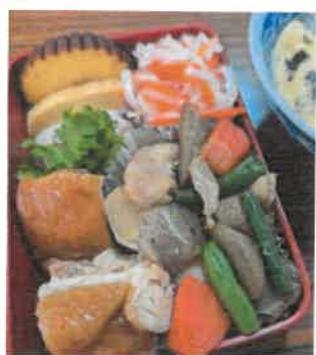


終了後は各々トランプやジンガで遊んでいました

2025年 初詣→餅つき

2024
5

元日の昼はおせちを食べ、初詣@拝島大社に行ってきました。→→



屋台で買った鮎の塩焼き



2日は餅つきでした。今年は例年より正月を実家で過ごす寮生・訓練生らが多く、いつもより少し寂しい年末年始となりました。が、その分、餅つきには3階のグループホームの利用者や、元訓練生らが10名ほど参加して、イベントを盛り上げてくれました。

例年同様もち米7kgを前夜から水に浸し、当日は“蒸し”と“つき”を同時にこなしながら、交代で餅をつきしました。

恒例の雑煮とポテトグラタンに加え、こしあん、粒あん、きなこ、海苔、醤油、みたらし餡を準備し、ほぼほぼ完食しました。

そして昨年に引き続き、福生団地から餅つきの“つき手”的協力依頼をいただきました。2月9日(日)練習の成果を発揮してきます!



↑グラタン

←いちご大福



元寮生・訓練生は今…

元気かな～



2023年10月、合宿訓練(42期生)に参加したM君(当時39歳)に話を聞きました。

家族から合宿訓練を聞き、2回ほど家族に説得されて参加を決めた。参加する前は期待と不安が入り混じっていた。入所前の約1年間は何もしていなかったが、それなりに規則正しい生活をしていたので、寮生活自体は大変ではなかった。

参加してよかったです点は、自分がいろんな人と関われるイメージが持てなかつたので、いろんな人と交流できましたこと。多摩サポでのセミナーもよかったですし、活動全般よかったです。嫌な作業は特になかった。

実習は自分の得意なコツコツ地道にやれる作業のところを2か所選び、1か所はスタッフに勧められたところへ行った。実習は社会に一歩踏み出す良いきっかけになった。

訓練初期は、18時に夕食を摂り、21時に残ったおかずをおかわりしていたが、途中から野菜を中心にして食べるようになって健康にも心掛けた。自分に気合を入れるために、冬でも半袖で過ごした。今の現場でも寒いが手袋をせず気合を入れている。家でも寮でも楽な方に流されてしまう自分の弱い部分。易きな方に流されないように今も自分なりに取り組んでいる。

訓練修了時、九州の地元に帰る気持ちもあったが、帰ってもまた同じ生活の繰り返しになるなと思い、東京で就活することにした。

就活は雇用形態や業種に拘らず10数社受けたがすべてダメだった。最終的にスタッフが勧めてくれた企業の面接を受けて採用された。今はそこで週5日警備の仕事をしている。外で立ちはだしなので体力的にはキツイ。特に土木の現場は怒号が飛び交うので、正直しんどいしキツイ。

ハ王子での一人暮らしはなんとか問題なくやれている。

これから参加する人には…失敗を恐れずに一歩踏み出してみてほしい。

今年の餅つきに遊びに来てくれたM君。寡黙で細身なM君ですが、思ったより体力があり、餅つきもかなりの戦力でした。入所中よく「寒くないの?」と聞いていた私ですが、気合を入れるためだったようで、実際には“寒かった”と聞き、ちょっと安心しました(笑)。でも、体調を崩すことはなかったので、健康管理と気合で乗り切っていたんだと思います。

◆今月の寮生・訓練生の内訳◆

【年齢】17歳～43歳 【平均年齢】28.6歳

【状況】寮生は受験や就活、車の免許取得に向けて新たなチャレンジに取り組んでいる者が多く、訓練生は作業や職場実習を中心に取組んでいます。

◇編集後記◇

みなさまは年末年始いかがお過ごしでしたでしょうか。私は勤務だったので、12/26・27, 1/4・5とそれぞれ1泊で伊香保温泉とひたちなか市に行ってきました。ひたちなかは餅つきに来ていた元訓練生の実家があり、彼のオススメをほぼ全て盛り込んだ旅をしました。少しタイミングをずらしたこと、海外旅行者が積極的に選択しなさそうな場所を選んだことで、喧騒を逃れのんびりできました。

今年の目標は体を動かすことと温めること♪

そうだ!もっと温泉に行こう!

今月の1枚



居室の壁紙の張替作業をしました